

【表紙】	
【提出書類】	半期報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2021年9月30日
【計算期間】	第22期中（自 2021年1月1日 至 2021年6月30日）
【ファンド名】	サノフィ・シェアーズ (SANOFI SHARES)
【発行者名】	アムンディ・アセット・マネジメント (Amundi Asset Management)
【代表者の役職氏名】	従業員貯蓄・リタイアメント担当ディレクター (Director of Employee Savings and Retirement)  グザヴィエ・コロー (Xavier COLLOT)
【本店の所在の場所】	フランス共和国パリ市75015、パストゥール通り90番地 (90 boulevard Pasteur 75015 Paris, FRANCE)
【代理人の氏名又は名称】	弁護士 石塚 洋之
【代理人の住所又は所在地】	東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 JPタワー 長島・大野・常松法律事務所
【事務連絡者氏名】	弁護士 大野 匡史
【連絡場所】	東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 JPタワー 長島・大野・常松法律事務所
【電話番号】	03 - 6889 - 7000
【縦覧に供する場所】	該当なし

(注1) ユーロの円貨換算は、2021年9月7日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1ユーロ = 130.42円）による。以下本書において同じ。

(注2) サノフィ・シェアーズ（SANOFI SHARES）（以下「本ファンド」という。）が発行できる受益証券（以下「本ファンド証券」という。）はユーロ建てのため、以下の金額表示は別段の記載がない限り、ユーロをもって行う。

(注3) 本書の中で金額及び比率を表示する場合、四捨五入されている。したがって、合計の数字が一致しない場合がある。また、円貨への換算は、本書の中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、必要な場合四捨五入されている。したがって、本書中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もある。

## 1【ファンドの運用状況】

## (1)【投資状況】

2021年8月31日現在

資産の種類	投資地域	総額（ユーロ）	総額（円）	投資比率（％）
サノフィ普通株式	フランス	267,621,486	34,903,194,204.12	100

## (2)【運用実績】

## 【純資産の推移】

第22会計年度中間期末及び2021年8月までの各月末の純資産の推移は下記のとおり。

	純資産総額		1単位当たりの純資産額	
	ユーロ	円	ユーロ	円
第22会計年度中間期末	273,369,562.99	35,652,858,405.16	88.36610	11,524.71
2020年8月末日	212,442,235.86	27,706,716,400.86	84.86823	11,068.51
2020年9月末日	213,039,849.95	27,784,657,230.48	85.32799	11,128.48
2020年10月末日	192,770,867.42	25,141,176,528.92	77.36793	10,090.33
2020年11月末日	260,921,642.75	34,029,400,647.46	84.70761	11,047.57
2020年12月末日	242,101,207.72	31,574,839,510.84	78.69763	10,263.74
2021年1月末日	236,674,051.87	30,867,029,844.89	77.14756	10,061.58
2021年2月末日	232,104,547.16	30,271,075,040.61	75.79748	9,885.51
2021年3月末日	256,752,441.96	33,485,653,480.42	84.24693	10,987.48
2021年4月末日	264,525,812.97	34,499,456,527.55	87.26644	11,381.29
2021年5月末日	272,368,841.28	35,522,344,279.74	86.97681	11,343.52
2021年6月末日	273,369,562.99	35,652,858,405.16	88.36610	11,524.71
2021年7月末日	267,442,334.68	34,879,829,288.97	86.88564	11,331.63
2021年8月末日	267,621,486.68	34,903,194,292.81	87.62510	11,428.07

## 【分配の推移】

本ファンドは、配当を行っていない。

## 【収益率の推移】

	収益率（％）
本半期報告書提出日の直近日前1年間 (2020年8月31日から2021年8月31日)	3.25

**2【販売及び買戻しの実績】**

	販売口数	買戻口数
本半期報告書提出日の直近日前1年間 (2020年8月31日から2021年8月31日)	163,668.52 (8,153.61)	113,881.83 (8,874.59)

(注) 括弧内の数字は本邦内における販売口数又は買戻口数を示す。

### 3【ファンドの経理状況】

- a. 以下に記載されている本ファンドの2021年6月30日に終了した期間に係る中間財務書類は、円換算額を除き、「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」（平成5年大蔵省令第22号）に基づき、フランスにおける諸法令に準拠して作成された原文の財務書類の日本語訳であり、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号、以下「中間財務諸表等規則」という。）第76条第4項ただし書の規定の適用を受けている。
- b. 本ファンドの原文の財務書類は、ユーロで表示されている。日本語訳の財務書類には、主要な金額について円換算額が併記されている。円換算額は、「中間財務諸表等規則」第79条の規定に基づき、2021年9月7日現在の株式会社三菱UFJ銀行における対顧客電信売買相場の仲値、1ユーロ = 130.42円の為替レートで換算されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。
- c. 上記財務書類は、フランスにおける独立監査人の監査を受けていない。

## (1)【資産及び負債の状況】

CACEIS

2021年7月1日 23時27分52秒 バッチレポート

## ポートフォリオ記録(投資履歴)

インベントリー:2021年6月30日現在資産

ポートフォリオ:8754 サノフィ・シェアーズ

検証済

適用為替相場:FXR ロイターレート

ポートフォリオの通貨:ユーロ

(簡易レポート・コード)

銘柄	ステータス契約資産/ ライン	数量・数量の 種類	上場通貨	上場通貨による 単位あたり原価・ 単価の種類	契約資産日	市場価格	市場価格 I F	原価合計	市場価格合計
<b>株式及び類似証券</b>									
<i>規制市場で取引されている株式及び類似証券</i>									
<i>規制市場又は類似市場で取引されている株式及び類似証券</i>									
<i>資産通貨 ユーロ</i>									
FR0000120578	サノフィ	3,093,885	ユーロ	74.5261	M	2021/6/30	88.36 (11,524円)	T 230,575,063.67 (30,071,600千円)	273,375,678.6 (35,653,658千円)
<b>資金</b>									
<i>未払金及び未収金</i>									
<i>繰延払い</i>									
<i>資産通貨 ユーロ</i>									
	未払金(繰延払い)	52,018.57	ユーロ	1		2021/6/30	1	52,018.57 (6,784千円)	52,018.57 (6,784千円)
<i>その他の未払金及び未収金</i>									
<i>資産通貨 ユーロ</i>									
	注文送受信(RTO)手数料	-12,647.4	ユーロ	1		2021/6/30	1	-12,647.40 (-1,649千円)	-12,647.40 (-1,649千円)
<b>未払金及び未収金</b>									
							合計(ユーロ)	39,371.17 (5,135千円)	39,371.17 (5,135千円)
<b>流動資産</b>									
<i>フランスの現金</i>									
<i>資産通貨 ユーロ</i>									
BQCIEUR	CACEIS銀行	-45,486.78	ユーロ	1		2021/6/30	1	-45,486.78 (-5,932千円)	-45,486.78 (-5,932千円)
<b>資金</b>									
							合計(ユーロ)	-6,115.61 (-798千円)	-6,115.61 (-798千円)
ポートフォリオ:サノフィ・シェアーズ(8754)							(ユーロ)	230,568,948.06 (30,070,802千円)	273,369,562.9 (35,652,858千円)

CACEIS

2021年7月1日 23時27分53秒 バッチレポート

ポートフォリオ記録(投資履歴)

インベントリー: 2021年6月30日現在資産

ポートフォリオ: 8754 サノフィ・シェアーズ

換算済

適用為替相場: FXR ロイターレート

ポートフォリオの通貨: ユーロ

(簡易レポート)

	ファンド・ポートフォリオ:		273,375,678.6 (35,653,656千円)				
	<u>当日管理手数料</u>						
	<u>会社負担の手数料</u>						
	事務管理費		149.79 ユーロ (19,538円)				
銘柄	通貨	純資産価額	口数	1口あたりの純資産額	係数	為替レート	
00 020004087548 サノフィ・シェアーズ	ユーロ	273,369,562.99 (35,652,858千円)	3,093,601.877	89,36610 (11,525円)	100.		
	ユーロによる純資産価額合計:	273,369,562.99 (35,652,858千円)					
	2021年6月29日付前回評価額:						
	00 サノフィ・シェアーズ		前回1口あたり評価額:	89,33611 (ユーロ) (11,521円)	増減率:		

**(2) 【投資有価証券明細表等】****【投資株式明細表】**

投資有価証券明細表については、「(1)資産及び負債の状況」の項目に記載した証券評価額の経緯を御参照ください。

**【株式以外の投資有価証券明細表】**

該当事項なし。

**【投資不動産明細表】**

該当事項なし。

**【その他投資資産明細表】**

該当事項なし。

**【借入金明細表】**

該当事項なし。

## 4【管理会社の概況】

### (1)【資本金の額】

#### 資本金の額

授權資本及び払込資本金は1,086,262,605ユーロ（141,670,368,944.10円）で、2021年7月末日現在全額払込済である。

#### 管理会社が発行する株式の総数及び発行済株式総数

2021年7月31日現在

発行する株式総数	72,417,507株
発行済株式総数	72,417,507株

### (2)【事業の内容及び営業の状況】

フランス財政金融法L.532-9条以下、L.214-24条及びL.224-25条に定められる範囲内で資産管理会社としての地位に従って、管理会社は、法律により許容される商品を用いて、主に第三者のために資産を個別的又は集散的に運用する。

管理会社はまた、権限を付与されている付帯活動及び主たる活動を促進する関連業務を行う。

管理会社は、本ファンドの資産（以下「本ファンド資産」という。）の管理・運用を行う。管理会社は、本ファンド資産の保管業務を保管受託銀行であるカセイス・バンク（CACEIS BANK）に委託している。

管理会社は、以下の投資信託の管理・運用を行っている。

2021年7月31日現在

ファンドの設立国	ファンド数	純資産総額 (十億ユーロ)
フランス	1,485	727.97

ファンドの種類	ファンド数	純資産総額 (十億ユーロ)
(1) 従業員持株ファンド	311	34.20
(2) 短期	124	150.36
(3) 株式	132	29.59
(4) 債券	228	441.69
(5) 分散型（株式及び債券）	275	43.09
(6) 不動産及び代替資産	19	5.63
(7) ストラクチャード・ファンド	396	23.42

ファンドの設立国	ファンド数	純資産総額 (十億ユーロ)
ルクセンブルグ	295	107.11

ファンドの種類	ファンド数	純資産総額 (十億ユーロ)
(1) ストラクチャード・ファンド	41	4.18
(2) 短期	5	7.13
(3) 株式	123	58.04
(4) 債券	106	34.67
(5) 分散型（株式及び債券）	17	2.66
(6) 不動産及び代替資産	3	0.43

### (3) 【その他】

2014年から2015年の間に、ユーロストックス50先物（FESX）取引市場において、元従業員2名(両者ともその後解雇されている。)によって行われた取引に関する調査を経て、金融市場庁執行委員会は、当該取引に関する様々なコンプライアンス違反について、また、内部管理体制が脆弱であったために当該違反が適切に発見されなかったとして、元従業員及び管理会社のグループ会社2社に対し、制裁を行った。具体的には、2021年8月4日に、管理会社に対しては25百万ユーロ、アムンディ・インターメディエーション（Amundi Intermédiation）に対しては7百万ユーロの罰金が、金融市場庁執行委員会により科された。

苦情や結論の詳細は公開されており、以下の金融市場庁のウェブサイト（フランス語版のみ）で確認することができる。

<https://www.amf-france.org/fr/sanctions-transactions/decisions-de-la-commission-des-sanctions/decision-de-la-commission-des-sanctions-du-4-aout-2021-legard-des-societes-amundi-asset-management>

## 5【管理会社の経理の概況】

- a. 以下に記載されている本ファンドの管理会社であるアムンディ・アセット・マネジメント(以下「管理会社」という。)の2020年12月31日に終了した期間に係る財務書類は、円換算額を除き、「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」(平成5年大蔵省令第22号)に基づき、フランスにおける諸法令に準拠して作成された原文の財務書類の日本語訳である。
- b. 以下に記載されている管理会社の財務書類は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という。)第131条第5項ただし書の規定の適用を受けている。
- 原文の財務書類は、外国監査法人等(公認会計士法(昭和23年法律第103号)第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。)であるプライスウォーターハウスクーパースオーディットから金融商品取引法第193条の2第1項第1号に規定される「監査証明に相当すると認められる証明」を受けており、添付のとおり、当該証明に係る監査報告書を受領している。なお、当該監査報告書はアーンスト・アンド・ヤング・エ・オートルからの監査証明も含まれているが、アーンスト・アンド・ヤング・エ・オートルからの監査証明は、金融商品取引法第193条の2第1項第1号に規定される監査証明に相当する証明には該当しない。
- c. 管理会社の原文の財務書類は、ユーロで表示されている。日本語訳の財務書類には、円換算額が併記されている。円換算額は、「財務諸表等規則」第134条の規定に基づき、2021年9月7日現在の株式会社三菱UFJ銀行における対顧客電信売買相場の仲値、1ユーロ=130.42円の為替レートで換算されている。なお、百万円未満の金額は四捨五入されている。

## (1)【資産及び負債の状況】

アムンディ・アセット・マネジメント(SAS)2020年12月31日に終了した年度の財務諸表(単位:千ユーロ)

## 資産の部

(単位:千ユーロ/百万円)

勘定科目	総額		償却費		2020/12/31		2019/12/31	
	ユーロ	円	ユーロ	円	ユーロ	円	ユーロ	円
払込前資本	0	0			0	0	0	0
創業費	0	0	0	0	0	0	0	0
開発費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業権、特許、類似の権利	6,178	806	6,178	806	0	0	0	0
事業資産	125,359	16,349	1,067	139	124,291	16,210	124,291	16,210
その他の無形資産	149	19	0	0	149	19	0	0
無形資産の前払金	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>無形資産合計</b>	<b>131,686</b>	<b>17,174</b>	<b>7,245</b>	<b>945</b>	<b>124,441</b>	<b>16,230</b>	<b>124,291</b>	<b>16,210</b>
土地	0	0	0	0	0	0	0	0
建物	0	0	0	0	0	0	0	0
工場機械設備	0	0	0	0	0	0	0	0
その他有形固定資産	51,183	6,675	41,914	5,466	9,269	1,209	12,580	1,641
流動資産	1	0	0	0	1	0	158	21
前払金・預金	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>有形資産合計</b>	<b>51,184</b>	<b>6,675</b>	<b>41,914</b>	<b>5,466</b>	<b>9,270</b>	<b>1,209</b>	<b>12,739</b>	<b>1,661</b>
持分法で評価される持分	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の持分	4,769,434	622,030	206,785	26,969	4,562,649	595,061	4,091,775	533,649
株式持分による債権	1,137	148	0	0	1,137	148	1,051	137
その他固定投資	8	1	0	0	8	1	11	1
ローン	1,565,304	204,147	0	0	1,565,304	204,147	1,786,378	232,979
その他の金融投資	6,466	843	0	0	6,466	843	6,283	819
<b>金融投資合計</b>	<b>6,342,349</b>	<b>827,169</b>	<b>206,785</b>	<b>26,969</b>	<b>6,135,564</b>	<b>800,200</b>	<b>5,885,497</b>	<b>767,587</b>
<b>固定資産合計(I)</b>	<b>6,525,219</b>	<b>851,019</b>	<b>255,944</b>	<b>33,380</b>	<b>6,269,275</b>	<b>817,639</b>	<b>6,022,527</b>	<b>785,458</b>
商品備品	0	0	0	0	0	0	0	0
仕掛品(商品)	0	0	0	0	0	0	0	0
仕掛品(サービス)	0	0	0	0	0	0	0	0
中間製品・最終製品	0	0	0	0	0	0	0	0
商品	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>在庫合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
注文による前払金・預け金	10,469	1,365	0	0	10,469	1,365	17,319	2,259
営業債権及び関連債権	315,620	41,163	405	53	315,216	41,110	342,728	44,699
その他債権	45,095	5,881	0	0	45,095	5,881	44,052	5,745
引受・払込要請資本(未払込)	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>債権合計</b>	<b>360,715</b>	<b>47,044</b>	<b>405</b>	<b>53</b>	<b>360,310</b>	<b>46,992</b>	<b>386,780</b>	<b>50,444</b>
短期投資証券	54,355	7,089	147	19	54,208	7,070	56,174	7,326
うち、自己株式:								
現金及び現金同等物	24,441	3,188	0	0	24,441	3,188	15,179	1,980
<b>現金合計</b>	<b>78,796</b>	<b>10,277</b>	<b>147</b>	<b>19</b>	<b>78,649</b>	<b>10,257</b>	<b>71,353</b>	<b>9,306</b>
前払費用	2,586	337	0	0	2,586	337	5,622	733
<b>流動資産合計(II)</b>	<b>452,566</b>	<b>59,024</b>	<b>552</b>	<b>72</b>	<b>452,014</b>	<b>58,952</b>	<b>481,074</b>	<b>62,742</b>
発行費(未償却)(III)	0	0			0	0	0	0
債券償還プレミアム(IV)	0	0			0	0	0	0
為替差損(V)	17,333	2,261			17,333	2,261	14,439	1,883

資産合計(Ⅰ~Ⅴ)	6,995,118	912,303	256,496	33,452	6,738,622	878,851	6,518,040	850,083
-----------	-----------	---------	---------	--------	-----------	---------	-----------	---------

アムンディ・アセット・マネジメント(SAS)2020年12月31日に終了した年度の財務諸表(単位:千ユーロ)

## 資本と負債の部

(単位:千ユーロ/百万円)

負債	2020/12/31		2019/12/31	
	ユーロ	円	ユーロ	円
株式資本 うち、払込済:1,086,263千ユーロ(141,670百万円)	1,086,263	141,670	1,086,263	141,670
発行、合併、譲渡プレミアム	3,296,110	429,879	3,296,110	429,879
再評価準備金 うち、持分法評価差異:0千ユーロ(0百万円)	0	0	0	0
法定準備金	108,626	14,167	108,626	14,167
法定/契約準備金	0	0	0	0
規制準備金 うち、価格変動引当金繰入額:0千ユーロ(0百万円)	0	0	0	0
その他の準備金 うち、オリジナル芸術作品購入準備金:0千ユーロ(0百万円)	13,797	1,799	14,540	1,896
<b>準備金合計</b>	<b>122,423</b>	<b>15,966</b>	<b>123,167</b>	<b>16,063</b>
剰余金	795,406	103,737	450,352	58,735
当期利益(損失)	618,907	80,718	583,925	76,155
投資補助金	0	0	0	0
規制引当金	0	0	0	0
<b>資本合計(I)</b>	<b>5,919,109</b>	<b>771,970</b>	<b>5,539,816</b>	<b>722,503</b>
非議決権株式発行による受取金	0	0	0	0
条件付前払金	0	0	0	0
<b>その他資本合計(II)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
負債引当金	5,566	726	2,736	357
費用引当金	43,574	5,683	51,919	6,771
<b>負債及び費用引当金合計(III)</b>	<b>49,140</b>	<b>6,409</b>	<b>54,655</b>	<b>7,128</b>
転換社債	0	0	0	0
その他社債	0	0	0	0
金融機関借入金	191,158	24,931	294,604	38,422
借入金その他金融負債 うち、参加ローン:0千ユーロ(0百万円)	0	0	0	0
<b>金融負債合計</b>	<b>191,158</b>	<b>24,931</b>	<b>294,604</b>	<b>38,422</b>
現在の注文で受け取った前払金・預け金	4,638	605	3,721	485
サプライヤーに対する債務及び類似勘定	256,408	33,441	317,520	41,411
税金及び従業員関連債務	218,421	28,486	220,843	28,802
固定資産に係る負債及び類似勘定	0	0	0	0
その他負債	84,351	11,001	84,385	11,005
<b>営業負債合計</b>	<b>559,179</b>	<b>72,928</b>	<b>622,748</b>	<b>81,219</b>
未収利益	0	0	0	0
<b>負債合計(IV)</b>	<b>754,975</b>	<b>98,464</b>	<b>921,072</b>	<b>120,126</b>
為替差益(V)	15,398	2,008	2,496	326
<b>負債合計(I~V)</b>	<b>6,738,622</b>	<b>878,851</b>	<b>6,518,040</b>	<b>850,083</b>

当期損益:618,907,478.57千ユーロ(80,717,913,355円)

貸借対照表合計:6,738,621,921.34千ユーロ(878,851,070,981円)

## AMUNDI ASSET MANAGEMENT (SAS) Etats financiers en milliers d'euros au 31 Décembre 2020

## BILAN ACTIF

Rubriques	Brut	Amort.	31/12/2020	31/12/2019
Capital souscrit non appelé	0		0	0
Frais d'établissement	0	0	0	0
Frais de développement	0	0	0	0
Concessions,brevets et droits similaires	6 178	6 178	0	0
Fonds commercial	125 359	1 067	124 291	124 291
Autres immobilisations incorporelles	149	0	149	0
Avances sur immobilisations incorporelles	0	0	0	0
<b>TOTAL immobilisations incorporelles</b>	<b>131 686</b>	<b>7 245</b>	<b>124 441</b>	<b>124 291</b>
Terrains	0	0	0	0
Constructions	0	0	0	0
Installations techniques, matériel	0	0	0	0
Autres immobilisations corporelles	51 183	41 914	9 269	12 580
Immobilisations en cours	1	0	1	158
Avances et acomptes	0	0	0	0
<b>TOTAL immobilisations corporelles</b>	<b>51 184</b>	<b>41 914</b>	<b>9 270</b>	<b>12 739</b>
Participations selon la méthode de meq	0	0	0	0
Autres participations	4 769 434	206 785	4 562 649	4 091 775
Créances rattachées à des participations	1 137	0	1 137	1 051
Autres titres immobilisés	8	0	8	11
Prêts	1 565 304	0	1 565 304	1 786 378
Autres immobilisations financières	6 466	0	6 466	6 283
<b>TOTAL immobilisations financières</b>	<b>6 342 349</b>	<b>206 785</b>	<b>6 135 564</b>	<b>5 885 497</b>
<b>TOTAL ACTIF IMMOBILISE (I)</b>	<b>6 525 219</b>	<b>255 944</b>	<b>6 269 275</b>	<b>6 022 527</b>
Matières premières, approvisionnements	0	0	0	0
En cours de production de biens	0	0	0	0
En cours de production de services	0	0	0	0
Produits intermédiaires et finis	0	0	0	0
Marchandises	0	0	0	0
<b>TOTAL Stock</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
Avances et acomptes versés sur commandes	10 469	0	10 469	17 319
Clients et comptes rattachés	315 620	405	315 216	342 728
Autres créances	45 095	0	45 095	44 052
Capital souscrit et appelé, non versé	0	0	0	0
<b>TOTAL Créances</b>	<b>360 715</b>	<b>405</b>	<b>360 310</b>	<b>386 780</b>
Valeurs mobilières de placement	54 355	147	54 208	56 174
dont actions propres:				
Disponibilités	24 441	0	24 441	15 179
<b>TOTAL Disponibilités</b>	<b>78 796</b>	<b>147</b>	<b>78 649</b>	<b>71 353</b>
Charges constatées d'avance	2 586	0	2 586	5 622
<b>TOTAL ACTIF CIRCULANT (II)</b>	<b>452 566</b>	<b>552</b>	<b>452 014</b>	<b>481 074</b>
Frais d'émission d'emprunt à étaler (III)	0		0	0
Prime de remboursement des obligations (IV)	0		0	0
Ecart de conversion actif (V)	17 333		17 333	14 439

<b>TOTAL GENERAL ACTIF (I à V)</b>	<b>6 995 118</b>	<b>256 496</b>	<b>6 738 622</b>	<b>6 518 040</b>
------------------------------------	------------------	----------------	------------------	------------------

## AMUNDI ASSET MANAGEMENT (SAS) Etats financiers en milliers d'euros au 31 Décembre 2020

### BILAN PASSIF

BILAN-PASSIF	31/12/2020	31/12/2019
Capital social ou individuel dont versé : 1 086 263	1 086 263	1 086 263
Primes d'émission, de fusion, d'apport, ....	3 296 110	3 296 110
Ecarts de réévaluation dont écart d'équivalence 0	0	0
Réserve légale	108 626	108 626
Réserves statutaires ou contractuelles	0	0
Réserves réglementées dont réserve des prov. fluctuation des cours : 0	0	0
Autres réserves dont réserve achat d'œuvres originales d'artistes : 0	13 797	14 540
<b>TOTAL Réserves</b>	<b>122 423</b>	<b>123 167</b>
Report à nouveau	795 406	450 352
RÉSULTAT DE L'EXERCICE (bénéfice ou perte)	618 907	583 925
Subventions d'investissement	0	0
Provisions réglementées	0	0
<b>TOTAL CAPITAUX PROPRES (I)</b>	<b>5 919 109</b>	<b>5 539 816</b>
Produit des émissions de titres participatifs	0	0
Avances conditionnées	0	0
<b>TOTAL AUTRES FONDS PROPRES (II)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
Provisions pour risques	5 566	2 736
Provisions pour charges	43 574	51 919
<b>TOTAL PROVISIONS POUR RISQUES ET CHARGES (III)</b>	<b>49 140</b>	<b>54 655</b>
Emprunts obligataires convertibles	0	0
Autres emprunts obligataires	0	0
Emprunts et dettes auprès des établissements de crédit	191 158	294 604
Emprunts et dettes financières dont emprunts participatifs : 0 divers	0	0
<b>TOTAL Dettes financières</b>	<b>191 158</b>	<b>294 604</b>
Avances et acomptes reçus sur commandes en cours	4 638	3 721
Dettes fournisseurs et comptes rattachés	256 408	317 520
Dettes fiscales et sociales	218 421	220 843
Dettes sur immobilisations et comptes rattachés	0	0
Autres dettes	84 351	84 385
<b>TOTAL Dettes d'exploitation</b>	<b>559 179</b>	<b>622 748</b>
Produits constatés d'avance	0	0
<b>TOTAL DETTES (IV)</b>	<b>754 975</b>	<b>921 072</b>
Ecart de conversion Passif (V)	15 398	2 496
<b>TOTAL GENERAL - PASSIF (I à V)</b>	<b>6 738 622</b>	<b>6 518 040</b>

Résultat de l'exercice en centimes 618 907 478,57 Total du bilan 6 738 621 921,34

## (2)【損益の状況】

アムンディ・アセット・マネジメント(SAS)2020年12月31日に終了した年度の財務諸表(単位:千ユーロ)

## 損益計算書(表)

(単位:千ユーロ/百万円)

損益計算書	フランス		輸出		2020/12/31		2019/12/31			
	ユーロ	円	ユーロ	円	ユーロ	円	ユーロ	円		
再販売用に購入した商品の販売	0	0	0	0	0	0	0	0		
商品原価	0	0	0	0	0	0	0	0		
サービス原価	1,097,889	143,187	0	0	1,097,889	143,187	1,213,040	158,205		
<b>純収益</b>	<b>1,097,889</b>	<b>143,187</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1,097,889</b>	<b>143,187</b>	<b>1,213,040</b>	<b>158,205</b>		
保管生産					0	0	0	0		
固定資産生産					0	0	0	0		
営業補助金					0	0	5	1		
償却費・引当金の戻し入れ、費用の再分類					24,712	3,223	24,732	3,226		
その他利益					4,965	648	3,004	392		
					<b>営業収益合計 (I)</b>		<b>1,127,566</b>	<b>147,057</b>	<b>1,240,781</b>	<b>161,823</b>
再販売用商品の購入(関税込み)					0	0	0	0		
在庫(商品)の変動					0	0	0	0		
商品備品の購入(関税込み)					0	0	0	0		
在庫(商品備品)の変動					0	0	0	0		
その他の購入、外部費用					687,240	89,630	655,156	85,445		
税金その他課税					40,877	5,331	39,049	5,093		
給料					175,316	22,865	217,305	28,341		
給付					87,257	11,380	89,624	11,689		
営業引当金	固定資産	減価償却・償却費			4,437	579	4,496	586		
		引当金へ振替			0	0	0	0		
	流動資産:	引当金へ振替			242	32	0	0		
		リスク及び費用:引当金へ振替			13,409	1,749	15,534	2,026		
その他費用				761	99	1,016	133			
					<b>営業費用合計 (II)</b>		<b>1,009,540</b>	<b>131,664</b>	<b>1,022,179</b>	<b>133,313</b>
<b>営業損益</b>					<b>118,026</b>	<b>15,393</b>	<b>218,602</b>	<b>28,510</b>		
割り当てられた利益又は振り替えられた損失(III)					58	8	0	0		
発生した損失又は振り替えられた利益(IV)					0	0	2,893	377		
投資による金融利益					605,215	78,932	502,557	65,543		
その他証券及び固定資産債権による利益					42	5	286	37		
その他利息及び類似利益					51	7	4,200	548		
引当金の戻し入れ、費用の再分類					5,642	736	6,296	821		
為替差益					89	12	1,211	158		
有価証券の売却に係る純利益					146	19	108	14		
					<b>金融利益合計 (V)</b>		<b>611,184</b>	<b>79,711</b>	<b>514,658</b>	<b>67,122</b>
償却・引当の金融引当金					45,913	5,988	66,173	8,630		
利息及び類似費用					2,814	367	5,712	745		
為替差損					535	70	2,004	261		
有価証券の売却に係る純費用					423	55	65	8		
					<b>金融費用合計 (VI)</b>		<b>49,686</b>	<b>6,480</b>	<b>73,954</b>	<b>9,645</b>
<b>金融利益(損失)</b>					<b>561,498</b>	<b>73,231</b>	<b>440,704</b>	<b>57,477</b>		
<b>税引前当期利益(損失) (I-II+III-IV+V-VI)</b>					<b>679,583</b>	<b>88,631</b>	<b>656,412</b>	<b>85,609</b>		

アムンディ・アセット・マネジメント（SAS）2020年12月31日に終了した年度の財務諸表（単位：千ユーロ）

## 損益計算書（続き）

損益計算書（続き）	2020/12/31		2019/12/31	
	ユーロ	円	ユーロ	円
運用取引に係る特別利益	407	53	1,148	150
資本取引に係る特別利益	7,702	1,004	5,755	751
引当金の戻し入れ、費用の再分類	337	44	200	26
<b>特別利益合計 (VII)</b>	<b>8,446</b>	<b>1,102</b>	<b>7,103</b>	<b>926</b>
運用取引に係る特別費用	2,159	282	3,098	404
資本取引に係る特別費用	12,501	1,630	2,827	369
償却・引当の特別引当金	6,300	822	337	44
<b>特別費用合計 (VIII)</b>	<b>20,959</b>	<b>2,733</b>	<b>6,261</b>	<b>817</b>
<b>特別利益(VII-VIII)</b>	<b>-12,513</b>	<b>-1,632</b>	<b>842</b>	<b>110</b>
従業員利益分配 (IX)	14,763	1,925	15,557	2,029
法人税 (X)	33,399	4,356	57,772	7,535
<b>利益合計 (I + III + V + VII)</b>	<b>1,747,254</b>	<b>227,877</b>	<b>1,762,542</b>	<b>229,871</b>
<b>費用合計 (II + IV + VI + VIII + IX + X)</b>	<b>1,128,347</b>	<b>147,159</b>	<b>1,178,617</b>	<b>153,715</b>
<b>利益（損失）（利益合計 - 費用合計）</b>	<b>618,907</b>	<b>80,718</b>	<b>583,925</b>	<b>76,155</b>

## AMUNDI ASSET MANAGEMENT (SAS) Etats financiers en milliers d'euros au 31 Décembre 2020

## COMPTES DE RESULTAT (en liste)

COMPTES DE RESULTAT		France	Exportation	31/12/2020	31/12/2019
Ventes de marchandises		0	0	0	0
Production vendue biens		0	0	0	0
Production vendue services		1 097 889	0	1 097 889	1 213 040
<b>Chiffres d'affaires nets</b>		<b>1 097 889</b>	<b>0</b>	<b>1 097 889</b>	<b>1 213 040</b>
Production stockée				0	0
Production immobilisée				0	0
Subventions d'exploitation				0	5
Reprises sur amortissements et provisions, transferts de charges				24 712	24 732
Autres produits				4 965	3 004
<b>Total des produits d'exploitation (I)</b>				<b>1 127 566</b>	<b>1 240 781</b>
Achats de marchandises (y compris droits de douane)				0	0
Variation de stock (marchandises)				0	0
Achats de matières premières et autres approvisionnements (y compris droits de douane)				0	0
Variation de stock (matières premières et approvisionnements)				0	0
Autres achats et charges externes				687 240	655 156
Impôts, taxes et versements assimilés				40 877	39 049
Salaires et traitements				175 316	217 305
Charges sociales				87 257	89 624
Dotations d'exploitation	sur immobilisations	Dotations aux amortissements		4 437	4 496
		Dotations aux provisions		0	0
		Sur actif circulant : dotations aux provisions		242	0
		Pour risques et charges : dotations aux provisions		13 409	15 534
Autres charges				761	1 016
<b>Total des charges d'exploitation (II)</b>				<b>1 009 540</b>	<b>1 022 179</b>
<b>RÉSULTAT D'EXPLOITATION</b>				<b>118 026</b>	<b>218 602</b>
Bénéfice attribué ou perte transférée (III)				58	0
Perte supportée ou bénéfice transféré (IV)				0	2 893
Produits financiers de participations				605 215	502 557
Produits des autres valeurs mobilières et créances de l'actif immobilisé				42	286
Autres intérêts et produits assimilés				51	4 200
Reprises sur provisions et transferts de charges				5 642	6 296
Différences positives de change				89	1 211
Produits nets sur cessions de valeurs mobilières de placement				146	108
<b>Total des produits financiers (V)</b>				<b>611 184</b>	<b>514 658</b>
Dotations financières aux amortissements et provisions				45 913	66 173
Intérêts et charges assimilées				2 814	5 712
Différences négatives de change				535	2 004
Charges nettes sur cessions de valeurs mobilières de placement				423	65
<b>Total des charges financières (VI)</b>				<b>49 686</b>	<b>73 954</b>
<b>RÉSULTAT FINANCIER</b>				<b>561 498</b>	<b>440 704</b>
<b>RESULTAT COURANT AVANT IMPOTS (I-II+III-IV+V-VI)</b>				<b>679 583</b>	<b>656 412</b>

AMUNDI ASSET MANAGEMENT (SAS) Etats financiers en milliers d'euros au 31 Décembre 2020  
**COMPTE DE RESULTAT (suite)**

COMPTE DE RESULTAT (suite)	31/12/2020	31/12/2019
Produits exceptionnels sur opérations de gestion	407	1 148
Produits exceptionnels sur opérations en capital	7 702	5 755
Reprises sur provisions et transferts de charges	337	200
<b>Total des produits exceptionnels (VII)</b>	<b>8 446</b>	<b>7 103</b>
Charges exceptionnelles sur opérations de gestion	2 159	3 098
Charges exceptionnelles sur opérations en capital	12 501	2 827
Dotations exceptionnelles aux amortissements et provisions	6 300	337
<b>Total des charges exceptionnelles (VIII)</b>	<b>20 959</b>	<b>6 261</b>
<b>RÉSULTAT EXCEPTIONNEL (VII -VIII)</b>	<b>-12 513</b>	<b>842</b>
Participation des salariés aux résultats de l'entreprise (IX)	14 763	15 557
Impôts sur les bénéfices (X)	33 399	57 772
<b>TOTAL DES PRODUITS (I + III + V + VII)</b>	<b>1 747 254</b>	<b>1 762 542</b>
<b>TOTAL DES CHARGES (II + IV + VI + VIII + IX + X)</b>	<b>1 128 347</b>	<b>1 178 617</b>
<b>BÉNÉFICE OU PERTE (total des produits - total des charges)</b>	<b>618 907</b>	<b>583 925</b>

**プライスウォーターハウス・コーパース・オーディット**

63, rue de Villiers  
92208 Neuilly-sur-Seine cedex  
S.A.S. au capital de €2 510 460  
672 006 483 R.C.S. Nanterre

Commissaire aux Comptes  
Membre de la compagnie  
régionale de Versailles et du Centre

**ERNST & YOUNG et Autres**

Tour First  
TSA 14444  
92037 Paris-La Défense cedex  
S.A.S. à capital variable  
438 476 913 R.C.S. Nanterre

Commissaire aux Comptes  
Membre de la compagnie  
régionale de Versailles et du Centre

## Amundi Asset Management

2020年12月31日終了事業年度

### 年次会計監査報告書

単独株主、Amundi Asset Management

#### 監査意見

株主総会決議及び株主の集团的決定により委託された監査任務遂行にあたり、当監査法人は、本報告書に添付されている2020年12月31日終了事業年度のアムンディ・アセット・マネジメント（Amundi Asset Management）の年次財務諸表に関わる監査を実施しました。

結論として、年次財務諸表が、フランスにおいて一般に公正妥当と認められる会計の基準に準拠して、会社の2020年12月31日現在における資産と負債及び財政状態、並びに同日に終了した事業年度の経営状態を適正かつ公正に表示したものであることを証明します。

#### 監査意見の基礎

##### 監査の枠組み

当監査法人はフランスの専門的職業基準に従い監査を実施しました。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断しています。

この基準に基づく当監査法人の責任は、当報告書の「年次財務諸表の監査に関わる法定監査人の責任」セクションに詳述されています。

##### 独立性

当監査法人は、2020年1月1日から当監査法人の報告書の日付までの期間、法定監査人に関するフランス商法（*code de commerce*）及びフランスの職業倫理規範（*code de déontologie*）の独立性要件に準拠して監査業務を実施しました。

#### 評価の正当性

新型コロナウイルス感染症（Covid-19）のパンデミックに関する世界的な危機のために、当期の財務諸表は特殊な状況下で作成され、監査されました。実際、この危機及び衛生上の緊急事態宣言を背景に取られた例外的な措置が

企業、特にその事業及び資金調達に多大な影響を及ぼし、将来予想について大きな不透明性をもたらしています。旅行制限及びリモートワークなどの措置も、企業の内部組織及び監査の実施に影響しました。

こうした複雑かつ常に変化する状況下において、評価の正当性に関するフランス商法 (*code de commerce*) 第L.823-9条及び第R.823-7条の要件に従い、専門家の判断として、当期の財務諸表監査において最も重要なことは、評価であることをお知らせします。

これらの内容は、財務諸表全体に関する監査及び当監査法人の意見の形成において対処され、財務諸表の特定の項目について個別の意見は表明しません。

財務諸表作成の一環として、会社は会計上の見積り、特に株式投資及び他の非流動投資の評価に関して見積りを実施します(財務諸表注記「会計原則及び方法」)。当監査法人は、使用された仮定を審査し、これらの会計上の見積りが、年次財務諸表注記「会計原則及び方法」に記載された原則に準拠した記録された方法に基づいていることを検証しました。

財務諸表注記「会計原則及び方法」並びに「引当金及び減損」に記載された通り、会社はさらされている法的リスク及び税リスクをカバーするために引当金を積み立てています。当監査法人は、これらのリスクを特定して評価し、必要とみなされる引当金の金額を決定するために経営陣が設定した手続きを審査しました。また、当監査法人は年次財務諸表注記に開示された情報の適切性も審査しました。

## 特定の評価

当監査法人は、フランスの専門的職業基準に従い、法律で義務付けられた特定の評価を実施しました。

株主に提示された財政状態及び年次財務諸表に関して、その表示の適正性、並びに社長の経営者報告書及びその他の文書に含まれている情報の年次財務諸表との整合性について、特に異議はありません。

当監査法人は、フランス商法 (*code de commerce*) 第D.441-6条に記載された支払期限に関する財務諸表の情報の公正さ及び一貫性を証明します。

フランスの法律に準拠し、投資有価証券及び支配権の取得に関する義務付けられた情報が経営報告書に適切に開示されていることを検証しました。

## 年次財務諸表に関わる経営管理者及びガバナンス責任者の責任

フランスの会計原則に準拠して、年次財務諸表を作成し適正に表示すること、また、不正又は誤謬かを問わず、重要な虚偽表示のない年次財務諸表の作成に必要なと判断される内部統制を整備することは、経営管理者にその責任があります。

年次財務諸表の作成においては、継続企業として存続する会社の能力の評価、該当する場合、継続企業の前提に関する事項の開示、並びに会社の清算又は事業の停止を予定していない限り継続企業を前提とした会計基準を使用することにつき、その責任は経営管理者にあります。

年次財務諸表は社長により承認を受けました。

## 年次財務諸表の監査に関わる法定監査人の責任

当監査法人の責任は、年次会計監査報告書を発行することです。当監査法人は、年次財務諸表全体として重要な虚偽表示がないかどうかにつき合理的な保証を得ることを目的としています。合理的な保証とは、高い水準の保証ではありますが、専門的職業基準に準拠して実施された監査において、重要な虚偽表示が存在する場合に常に発見されるという絶対的な保証ではありません。虚偽表示は、不正又は誤謬により生じ得るもので、個別又は合算した際、当該財務諸表を基に下される利用者の経済的決定に影響を及ぼすと合理的に予想され得る場合に、重要とみなされます。

フランス商法（code de commerce）第L.823-10-1条に記載のとおり、当監査法人の法定監査には、会社の存続能力又は会社の業務執行の品質に関する保証は含まれていません。

フランスの専門的職業基準に従い実施される監査の一環として、法定監査人は監査全体にわたり専門的職業判断を行うことに加え、下記の事項を実施します。

不正又は誤謬かを問わず、年次財務諸表の重要な虚偽表示リスクを特定し評価する。また、当該リスクに対応した監査手続を立案して実施し、監査意見の基礎を提供する上で十分かつ適切な監査証拠を入手する。不正による重要な虚偽表示を発見できないリスクは、誤謬によるリスクの場合より高い。その理由としては、不正が共謀、偽造、意図的な欠落、不実表示、又は内部統制の無効化の可能性を含んでいることが挙げられる。

状況に応じて適切な監査手続を立案するため、監査に関連する内部統制についての理解を得る。しかしこれは、内部統制の有効性に関する意見を表明することを目的としていない。

使用される会計方針の適切性と、会計見積り及び経営管理者による年次財務諸表上の関連する開示の合理性を評価する。

経営管理者による継続企業を前提とした会計基準の使用の適切性に関して評価するとともに、入手した監査証拠に基づいて、会社の継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関連した重要な不確実性が存在するかどうかを判断する。当該判断は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づく。しかし、将来の事象又は状況によって、会社が継続企業として存続できなくなることがある。法定監査人が、重要な不確実性が存在すると結論付ける場合、年次財務諸表における関連する開示に対して監査報告書において注意を促すか、そのような開示がない又は不十分である場合、監査意見を修正することが求められる。

全体としての年次財務諸表の表示を検討し、当該財務諸表が、公正な表示を達成するという点において、基礎となる取引及び事象を表示しているかどうか評価する。

ヌイイシュールセーヌ市及びラ・デファンス市にて 2021年5月6日

共同法定監査人

署名

プライスウォーターハウス・コーパース・オーディット

ERNST & YOUNG et Autres

Laurent Tavernier

Claire Rochas

[次へ](#)

**PricewaterhouseCoopers Audit**  
63, rue de Villiers  
92208 Neuilly-sur-Seine cedex  
S.A.S. au capital de € 2 510 460  
672 006 483 R.C.S. Nanterre

Commissaire aux Comptes  
Membre de la compagnie  
régionale de Versailles et du Centre

**ERNST & YOUNG et Autres**  
Tour First  
TSA 14444  
92037 Paris-La Défense cedex  
S.A.S. à capital variable  
438 476 913 R.C.S. Nanterre

Commissaire aux Comptes  
Membre de la compagnie  
régionale de Versailles et du Centre

## Amundi Asset Management

Exercice clos le 31 décembre 2020

### Rapport des commissaires aux comptes sur les comptes annuels

A l'Associé Unique de la société Amundi Asset Management,

#### Opinion

En exécution de la mission qui nous a été confiée par votre assemblée générale et par décision collective des associés, nous avons effectué l'audit des comptes annuels de la société Amundi Asset Management relatifs à l'exercice clos le 31 décembre 2020, tels qu'ils sont joints au présent rapport.

Nous certifions que les comptes annuels sont, au regard des règles et principes comptables français, réguliers et sincères et donnent une image fidèle du résultat des opérations de l'exercice écoulé ainsi que de la situation financière et du patrimoine de la société à la fin de cet exercice.

#### Fondement de l'opinion

##### Référentiel d'audit

Nous avons effectué notre audit selon les normes d'exercice professionnel applicables en France. Nous estimons que les éléments que nous avons collectés sont suffisants et appropriés pour fonder notre opinion.

Les responsabilités qui nous incombent en vertu de ces normes sont indiquées dans la partie « Responsabilités des commissaires aux comptes relatives à l'audit des comptes annuels » du présent rapport.

##### Indépendance

Nous avons réalisé notre mission d'audit dans le respect des règles d'indépendance prévues par le Code de commerce et par le Code de déontologie de la profession de commissaire aux comptes, sur la période du 1<sup>er</sup> janvier 2020 à la date d'émission de notre rapport.

## Justification des appréciations

La crise mondiale liée à la pandémie de Covid-19 crée des conditions particulières pour la préparation et l'audit des comptes de cet exercice. En effet, cette crise et les mesures exceptionnelles prises dans le cadre de l'état d'urgence sanitaire induisent de multiples conséquences pour les entreprises, particulièrement sur leur activité et leur financement, ainsi que des incertitudes accrues sur leurs perspectives d'avenir. Certaines de ces mesures, telles que les restrictions de déplacement et le travail à distance, ont également eu une incidence sur l'organisation interne des entreprises et sur les modalités de mise en œuvre des audits.

C'est dans ce contexte complexe et évolutif que, en application des dispositions des articles L. 823-9 et R. 823-7 du Code de commerce relatives à la justification de nos appréciations, nous portons à votre connaissance les appréciations suivantes qui, selon notre jugement professionnel, ont été les plus importantes pour l'audit des comptes annuels de l'exercice.

Les appréciations ainsi portées s'inscrivent dans le contexte de l'audit des comptes annuels pris dans leur ensemble et de la formation de notre opinion exprimée ci-avant. Nous n'exprimons pas d'opinion sur des éléments de ces comptes annuels pris isolément.

Votre société procède à des estimations dans le cadre habituel de la préparation de ses comptes annuels, qui portent, notamment, sur la valorisation des participations et autres titres immobilisés (note « Principes et méthodes comptables » dans l'annexe aux comptes annuels). Nous avons examiné les hypothèses retenues et apprécié que ces estimations comptables s'appuient sur des méthodes documentées conformes aux principes décrits dans la note « Principes et méthodes comptables » de l'annexe aux comptes annuels.

Comme indiqué dans les notes « Principes et méthodes comptables » et « Provisions et dépréciations » de l'annexe aux comptes annuels, votre société constitue des provisions pour couvrir les risques juridiques et fiscaux auxquels elle est exposée. Nous avons examiné le dispositif mis en place par la direction pour identifier et évaluer ces risques ainsi que pour déterminer le montant des provisions qu'elle estime nécessaires. Nous avons également apprécié le caractère approprié de l'information donnée dans l'annexe aux comptes annuels.

## Vérifications spécifiques

Nous avons également procédé, conformément aux normes d'exercice professionnel applicables en France, aux vérifications spécifiques prévues par les textes légaux et réglementaires.

Nous n'avons pas d'observation à formuler sur la sincérité et la concordance avec les comptes annuels des informations données dans le rapport de gestion du président et dans les autres documents sur la situation financière et les comptes annuels adressés à l'associé unique.

Nous attestons de la sincérité et de la concordance avec les comptes annuels des informations relatives aux délais de paiement mentionnées à l'article D. 441-6 du Code de commerce.

En application de la loi, nous nous sommes assurés que les diverses informations relatives aux prises de participation et de contrôle vous ont été communiquées dans le rapport de gestion.

## Responsabilités de la direction et des personnes constituant le gouvernement d'entreprise relatives aux comptes annuels

Il appartient à la direction d'établir des comptes annuels présentant une image fidèle conformément aux règles et principes comptables français ainsi que de mettre en place le contrôle interne qu'elle estime nécessaire à l'établissement de comptes annuels ne comportant pas d'anomalies significatives, que celles-ci proviennent de fraudes ou résultent d'erreurs.

Lors de l'établissement des comptes annuels, il incombe à la direction d'évaluer la capacité de la société à poursuivre son exploitation, de présenter dans ces comptes, le cas échéant, les informations nécessaires relatives à la continuité d'exploitation et d'appliquer la convention comptable de continuité d'exploitation, sauf s'il est prévu de liquider la société ou de cesser son activité.

Les comptes annuels ont été arrêtés par le président.

## Responsabilités des commissaires aux comptes relatives à l'audit des comptes annuels

Il nous appartient d'établir un rapport sur les comptes annuels. Notre objectif est d'obtenir l'assurance raisonnable que les comptes annuels pris dans leur ensemble ne comportent pas d'anomalies significatives. L'assurance raisonnable correspond à un niveau élevé d'assurance, sans toutefois garantir qu'un audit réalisé conformément aux normes d'exercice professionnel permet de systématiquement détecter toute anomalie significative. Les anomalies peuvent provenir de fraudes ou résulter d'erreurs et sont considérées comme significatives lorsque l'on peut raisonnablement s'attendre à ce qu'elles puissent, prises individuellement ou en cumulé, influencer les décisions économiques que les utilisateurs des comptes prennent en se fondant sur ceux-ci.

Comme précisé par l'article L. 823-10-1 du Code de commerce, notre mission de certification des comptes ne consiste pas à garantir la viabilité ou la qualité de la gestion de votre société.

Dans le cadre d'un audit réalisé conformément aux normes d'exercice professionnel applicables en France, le commissaire aux comptes exerce son jugement professionnel tout au long de cet audit. En outre :

il identifie et évalue les risques que les comptes annuels comportent des anomalies significatives, que celles-ci proviennent de fraudes ou résultent d'erreurs, définit et met en œuvre des procédures d'audit face à ces risques, et recueille des éléments qu'il estime suffisants et appropriés pour fonder son opinion. Le risque de non-détection d'une anomalie significative provenant d'une fraude est plus élevé que celui d'une anomalie significative résultant d'une erreur, car la fraude peut impliquer la collusion, la falsification, les omissions volontaires, les fausses déclarations ou le contournement du contrôle interne ;

il prend connaissance du contrôle interne pertinent pour l'audit afin de définir des procédures d'audit appropriées en la circonstance, et non dans le but d'exprimer une opinion sur l'efficacité du contrôle interne ;

il apprécie le caractère approprié des méthodes comptables retenues et le caractère raisonnable des estimations comptables faites par la direction, ainsi que les informations les concernant fournies dans les comptes annuels ;

il apprécie le caractère approprié de l'application par la direction de la convention comptable de continuité d'exploitation et, selon les éléments collectés, l'existence ou non d'une incertitude significative liée à des événements ou à des circonstances susceptibles de mettre en cause la capacité de la société à poursuivre son exploitation. Cette appréciation s'appuie sur les éléments collectés jusqu'à la date de son rapport, étant toutefois rappelé que des circonstances ou événements ultérieurs pourraient mettre en cause la continuité d'exploitation. S'il conclut à l'existence d'une incertitude significative, il attire l'attention des lecteurs de son rapport sur les informations fournies dans les comptes annuels au sujet de cette incertitude ou, si ces informations ne sont pas fournies ou ne sont pas pertinentes, il formule une certification avec réserve ou un refus de certifier ;

il apprécie la présentation d'ensemble des comptes annuels et évalue si les comptes annuels reflètent les opérations et événements sous-jacents de manière à en donner une image fidèle.

Neuilly-sur-Seine et Paris-La Défense, le 6 mai 2021

Les Commissaires aux Comptes

PricewaterhouseCoopers Audit

ERNST & YOUNG et Autres

Laurent Tavernier

Claire Rochas